

登米市のできごと
おしらせします!



▲おそろいのはっぴを着た園児が、火災予防を呼び掛けました

園児が「火の用心」を呼び掛け

津山で幼年防火クラブ防火パレード

秋季火災予防運動の一環として10月10日、つやま幼稚園幼年防火クラブ員50人が、柳津地区で防火パレードを行いました。火の用心のはっぴを着た子どもたちは、柳津小学校からつやま幼稚園までの約1kmの区間を、休むことなく一生懸命に拍子木を打ちながら、「火の用心、マッチ1本火事のもと。たき火の始末しっかり」と大きな声で沿道の人たちに火災予防を呼び掛けました。終了後、頑張った園児たちには、津山防火管理者協会と津山婦人防火クラブから塗り絵などの記念品が贈られました。

日ごろの活動の成果を発表

豊里で「豊里地区市民文化祭」

地域における文化活動の成果を発表する場として、市豊里地区市民文化祭が11月1日～3日の3日間、旧豊里小学校体育館を会場に開催されました。期間中は、小・中学校の児童や幼稚園・保育園の園児、老人保健施設スマイルとよさと入所者などによる手芸・書道などの作品展示や、文化協会による芸能発表会が催され、会場には大勢の家族連れなどが訪れました。訪れた人たちは、出展者が手掛けた見事な作品や、芸能発表のかわいらしい踊りなどを感じながら見ていました。



▲芸能発表では、大人から子どもまで練習してきた成果を披露

身近な施設に感謝の気持ち

スポーツ少年団南方支部クリーンキャンペーン

いつも使用している施設や、その周辺をきれいにしようと10月18日、市スポーツ少年団南方支部14団体が、地区内の7施設とその周辺道路などの清掃作業を行いました。当日は各少年団の団員や指導者・保護者など約180人が参加し、伊藤忠輝支部長を中心に、午前8時から約1時間施設周辺の清掃作業に汗を流しました。この活動は、清掃活動を通して進んで奉仕しようとする心を育て、互いに協力し合い連帯感を深めようと、スポーツ少年団が中心となって毎年開催されています。



▲みんなで使用している施設や、その周辺の清掃作業を行いました



▲大好評だった「石越牛」のくし焼きには、多くの人並びました

大好評！地元の食財に舌鼓

石越で「まるごといしこしまつり」

まるごといしこしまつりが11月1日、チャチャワールドいしこしを会場に開催されました。当日は雨が心配される中での開催となりましたが、市内外から約3500人が来場しました。祭りでは、ステージで金鶏太鼓や石越小学校吹奏楽、歌謡ショーなどが披露されたほか、会場内にはうまいものバザーや1000人鍋、テレビでも紹介された石越牛のくし焼きなど、多くの団体の店が並び、祭りを盛り上げました。来場した皆さんは、いろいろなコーナーやステージ発表を楽しみ、祭りを堪能していました。



▲手馴れた手つきで、枝切り作業を行うシルバー人材センターの皆さん

ボランティアで地域貢献を

迫フットピア公園で清掃奉仕作業

シルバーの日にちなみ10月17日、今年で5回目となる市シルバー人材センターのボランティア活動が、長沼フットピア公園で実施されました。開会式では、高橋理事長が「地域への貢献を通して、シルバー人材センターを広く市民に知っていただきたい」とあいさつ。活動には会員約250人が参加し、日ごろの仕事で培った経験や技術を生かして、公園周辺のゴミ拾いや除草作業、テングス病になった桜の枝などの枝切り作業を実施しました。約3時間の丁寧な作業によって公園内はきれいになりました。

おいしい中田の農産物を

中田の物産展in横浜中田

平成5年から交流を続けている横浜市泉区中田連合自治会との交流事業の一環として、「中田の物産展 in 横浜中田」が11月8日、横浜市泉区の横浜市立中田小学校校庭で開催されました。この事業は、市の観光物産のPRや中田町の農産物・農産加工品の販売など通じて都市と農村の交流を深めようと毎年実施されています。当日会場には、新米や新鮮野菜など買い求める大勢の人が訪れ、中でも食のPRとして行われた、はっと汁やずんだもちの試食には長蛇の列ができるなど大盛況の1日となりました。



▲新鮮でおいしい食材を求める多くの人でにぎわいました